

自治体・協議会名	大野市公共交通活性化協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統

## 二次評価結果

### 評価できる取組

- ・地区住民と意見交換や会議を行ったことを確認しました。
- ・道の駅へのアクセス性向上を図ったことを確認しました。
- ・北陸新幹線開業に向け、隣接市である勝山市と連携して、周遊バスを試験運行したことについて評価します。

### 期待する取組

- ・北陸新幹線開業に向け、開業効果が確実に生かせるよう、受け入れ体制の整備等が着実に進められることを期待します。
- ・市内を運行する地域間幹線系統のうち、輸送量が低迷している系統について、現状や問題意識を県・関係市町・関係事業者と共有するとともに、当該系統の必要性に応じ、利用促進や系統維持に向け、県や関係者と連携して取組を実施されるよう期待します。
- ・JR越美北線について、利便性向上に取り組み、利用者増につなげられることを期待します。
- ・目標値(利用者数)に対して実績値がかなり下回っている路線もあることから、車利用率が高い地域特性を踏まえ、現状に合った目標の見直しの検討と、公共交通と福祉交通の役割分担・連携した取組の検討など次年度の計画見直しについて強く期待します。
- ・中部縦貫自動車道大野 IC - 九頭竜 ICが開通に伴う新たな地域公共交通ネットワークの再構築の検討については、道の駅線と越美北線(九頭竜線)との関係も踏まえた上で検討を進められることを強く期待します。
- ・まちなか循環バスについて、現状の利用ニーズを整理、分析し、必要に応じ見直しを検討されることを期待します。